

心豊かな子ども 学びを深める子ども 健康な子ども 「今日が楽しく明日が待たれる瑞光小」

# 瑞光だより 3月号

荒川区立瑞光小学校 校長 小坂 裕紀

## 感謝

校長 小坂 裕紀

### 教育活動

2月は「オンライン授業」を登校時と同じ授業時間数で実施しました。各ご家庭におかれましては、約1か月にわたる長い期間、ご協力いただき誠にありがとうございました。当初は、機器操作や通信トラブル等もありましたが、児童も教員も次第にオンライン授業に慣れ、学習内容も充実してきました。オンラインならではのよさがあった反面、これまで当たり前に行われていた教育活動を見直すよい期間ともなりました（オンライン授業の様子は、裏面に掲載しておりますのでご覧ください）。今後も先がまだ見通せない状況ですが、今後とも本校の教育活動にご理解ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

＜本校の今後の授業対応＞ 今後の状況によって変更する場合があります。詳細はスクリレ等でお知らせします。原則、登校での教育活動を実施します。給食の対応は、学校だより（4月号）の通り個別申告となります。

	学校生活	濃厚接触者や感染が不安な児童	登校した児童が罹患した学級
対応策がすべて解除	通常登校	出席停止 授業配信	学級閉鎖 オンライン授業
まん延防止策延長	登校（基本）	出席 授業配信	登校受け入れ中止 オンライン授業

※「授業配信」＝授業の様子を配信、「オンライン授業」＝オンラインによる授業

登校した児童が罹患者となった場合、区の規定により、その学級は「学級閉鎖」または「登校受け入れ中止」となります。本人、ご家族の体調が優れない場合、登校はお控えください。

### 学校評価アンケート結果

今年度より、学校評価アンケートをWEBでの調査回答とさせていただきました。ご多用の中ご協力いただきありがとうございました。次年度の教育活動に生かしてまいります。

結果は以下の通りです。

		※肯定的な評価の割合		R 2	→	R 3
学年	回答率	学校全体の様子	児童	82	→	86%
			保護者	86	→	92%
1年	82%	学力向上の取組	児童	84	→	86%
			保護者	79	→	86%
2年	65%	社会性・人間性の育成	児童	83	→	87%
			保護者	84	→	89%
3年	72%	保護者・地域との連携	児童	73	→	80%
			保護者	80	→	84%
4年	73%	特色ある教育活動	児童	77	→	82%
			保護者	84	→	88%
5年	68%					
6年	81%					
全体	74%					

（考察）コロナ禍での教育活動であったが、児童・保護者ともに全肯定的な評価が上がった。特に昨年度の評価での課題であった「情報発信」に関する項目では、学校からの便りを電子配信するシステム（スクリレ）の導入もあり、95%以上の保護者が概ね満足しているという結果となった。

令和3年度 3月の行事予定

		授業日数 16日 給食日数 16日(6年生 15日)					
日	曜	行事 ( )は学年	寺子屋	クラブ	委員会	SC	
1	火	【安】	×				
2	水	【基(算)】	×				
3	木	開校記念日					
4	金	【読】 全学年4h 感謝の会(6) ←中止	×				☆
5	土						
6	日						
7	月	【朝(中)】 クラブ(クラブ見学)	1組	○			○
8	火	【心】 短縮(1・3~6)	×				
9	水	【読】	×				
10	木	短縮(1・3) キッズニア(4) 歯と口の健康づくり(3-3)	×				
11	金	短縮(4・5・6)	2組				☆
12	土						
13	日						
14	月	【朝(低)】 クラブ	3組	○			○
15	火	【オ】 短縮(1・3~6) ミニ展覧会児童鑑賞日①	×				
16	水	【基(国)】 ミニ展覧会児童鑑賞日②	1組				
17	木	【読】 短縮(1・3~6)	×				
18	金	【読】 卒業式前日準備	2組				
19	土						
20	日						
21	月	春分の日					
22	火	【児】 卒業式リハーサル 4h(1~4)	×				
23	水	【読】 短縮(1)	3組				
24	木	卒業式	×				
25	金	修了式 給食終	×				
26	土	春季休業日始					
27	日						
28	月						
29	火						
30	水						
31	木						

★ 3月の主な予定等 ★

※発行日時点での予定です。変更される  
可能性があります。

★下校時間

3月も掃除を行いません。そのため、  
5時間授業 14時05分~14時20分  
6時間授業 14時55分~15時10分  
となります。

※4日(金)までの下校時間は、  
上記よりも5分早くなります。

★避難訓練

3月も、予告なしの避難訓練を実施  
します。

★6年生を送る会

1日(火)に6年生を送る会を予定し  
ていましたが、感染症拡大防止の観点から、  
形式を変えて6年生の卒業をみんな  
でお祝いする予定です。

★キッズニア(4年)

4年生は、10日(木)に、下田臨  
海学園の代替行事として1月から延期さ  
れていたキッズニアに行きます。



★卒業式(6年)

24日(木)に卒業式を行います。時  
間や参加人数等の詳細は、別途お配りす  
る手紙をご覧ください。



～月行事予定の見方～

【朝】	全校朝会	【児】	児童集会
【読】	読書	【基】	基礎基本の時間
【オ】	オリパラの時間	【安】	安全指導の時間
【心】	心のじかん	【体】	体育朝会
寺子屋	放課後の「あらかわ寺子屋」に参加できる日		
時数	その日の授業時間		
SC	今井奈津子先生の勤務日	☆印	
	高田久美子先生の勤務日	○印	

## ～2月の学校の様子～

新型コロナウイルスへの感染が続く中で、登校による感染拡大を防ぎつつ、学びを止めないようにするために、荒川区では、2月1日（火）から全小中学校でオンライン授業を実施することとなりました。児童は、学校で一人一台配られているタブレットPCを持ち帰り、原則として家庭からオンライン授業を受けました。学校では、登校時と同じ授業時数で時間割を組み、内容や進め方を工夫して授業を行いました。今月号では、各学年でのオンライン授業の事例を紹介します。

### 1年生 体育

第1学年 高橋 ゆか

オンライン授業期間中は、ラジオ体操やストレッチ、家の中でも行えるバランス運動などを中心に行いました。音楽を流すと、リズムに合わせて踊ったり、家にあるバランスボールやフラフープを使って運動したりと、工夫して取り組んでいました。運動会の表現や子供たちが大好きな「パプリカ」のダンスなども行うと、弟さんや妹さんも参加し一緒に行う姿は、オンライン授業ならではの、微笑ましかったです。家の中で過ごすことが多かったと思いますが、体を動かすことで気分転換にもなったようです。



### 2年生 避難訓練

第2学年 山田 もえ

2月22日（火）の朝の時間にオンラインで避難訓練を行いました。避難訓練の放送に、子供たちも驚いていたようですが、放送の指示をよく聞き、各自で身を守る体勢をとっていました。多くの子が、自宅での訓練となりましたが、いつもと変わらず真剣な態度で臨んでいました。いつ起こるかわからない災害に向けて、ご家庭でも対策についてお話をしていただければと思います。



### 3年生 社会

第3学年 石田 怜

初任者としての研究授業をオンラインで行いました。社会科「荒川区の様子と人々のくらしのうつりかわり」の学習で、教科書に載っていない終戦直後の荒川区の写真を使用して、授業を展開しました。

写真資料を画面の近くに映したことで、児童に拡大して資料を提示することができました。児童はタブレットに映る資料をよく見て読み取り、昔と今の荒川区を比べてたくさんの気付きを得ました。





## 4年生 箏教室

第4学年 寺岡 倫子

2月14日と15日に、箏教室をオンラインで行いました。講師は、桜木一公先生と吉原佐知子先生です。瑞光小学校で、長年、箏や三味線の講師としてお世話になっている方です。14日は、箏の歴史や弦のはじき方などを教えていただいたり、いろいろな奏法を実際に見せていただいたりしました。15日は、「さくらさくら」の弾き方を教えていただきました。子供たちは、自分で紙に描いた弦を指で弾き、画面に手元を映しながら指導を受けました。最後に、お二人の本格的な演奏と、音楽専科の染谷先生のピアノの合奏を聞き、圧巻の演奏に聞きほれました。オンラインということで、タブレットで先生の手元を映し、細かい手の動きも間近に見ることができました。



## 5年生 家庭科

第5学年 川口 治彦

5・6年生は、オンライン授業で家庭科の学習も行っています。家庭科室での授業を配信し、課題や製作に取り組んでいます。

5年生は、裁縫の復習を行いました。書画カメラで先生の手元を拡大して映し、玉止めや玉結びの確認をした後、名前の刺し縫いに取り組みました。子供たちがハンカチやランチョンマットに糸で名前を刺しゅうしている様子は、画面越しに見ることができます。また、できた作品をすすんでカメラに向けて見せてくれる児童もいました。説明をよく聞いて、真剣に刺しゅうをする児童の姿が見られました。



## 6年生 英語

英語専科 竹村 祐哉

オンラインでも楽しく英語を学べるように授業の始めは3ヒントクイズを行っています。3つのキーワードをもとに、その答えは何なのか当てるゲームです。子供たちは、チャット機能を使って、活発に回答しています。

また、スピーチをビデオに録画して提出することにも取り組んでいます。教室では児童は、マスクをしているので口元が見えなかったり、教師側が児童の英語をはっきりと聞き取れなかったりします。その点、ビデオ録画は、児童の表情がよく分かり、児童の1年間の成長も感じられます。



これらの他にも、感染拡大防止のために学校では行うことが難しかった歌唱やリコーダーの練習を行ったり、児童がオンラインのアンケート機能を使ってアンケートをとって発表資料を作る授業を行ったりと、オンラインであることを生かした授業を行っています。授業の方法について校内での情報共有や他校との情報交換をしながら、オンラインという環境の中でも子供たちがしっかりと学びを得られるように教育活動を進めています。